

小学校 第5学年「総合的な学習の時間」シラバス

<総合的な学習の時間のねらい>

- ①自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
- ②学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。

<テーマ>

手をつなごう～わたしたちにできること～

<総合目標>

世代を越えた人たちとのふれあいを通して、そこで生活する人たちのために自分ができることについて考え、実践する。

評価の観点		つきたい力
関心・意欲・態度	○地域にある施設の人たちと話したり、遊んだりして進んでふれ合い、自分の問題を意欲的に解決していこうとする。	○身の回りに対する関心 ○学習活動への意欲 ○自主的な学習態度
よりよく問題を解決する	○地域にある施設を見学したり、それにかかわる人たちとふれ合ったりする中から、自分が調べたい問題を持つことができる。 ○解決の方法や手順を考えて、自分の問題を解決していく計画を立てることができる。	○課題を見つける力 ○学習を計画する力 ○自己評価する力 ○問題解決の力
学び方やものの考え方	○施設見学や交流活動、働いている人へのインタビュー活動を通して、自分の考えを見直し、相手の状況に応じたふれ合い方を考えることができる。	○情報の集め方・調べ方 ○論理的・分析的に判断する力 ○まとめ方 ○発表・交流の仕方
創造的な実践力	○世代を越えた人たちとかかわりながら生活し、自分には進んで行動していこうとする。	○主体性に裏付けられた行動力 ○学習過程における社会性や協調性 ○実生活に結びつけて生かそうとする力 ○よりよい生き方を見つけようとする意欲

主な学習内容	
前期	○総合的な学習を始めるにあたって (オリエンテーション)
	○福祉のとびらを開けてみよう
後期	○「ひうな荘」へ行こう (課題発見・計画・見学)
	○平和について考えよう
	○野外活動を成功させよう
後期	○「ひうな荘」のお年寄りと交流しよう (計画・準備・交流会)
	○車いすに乗ってみよう
	○福祉について調べてまとめよう
	○一年間のまとめをしよう